

真備・船穂地区

令和3年10月時点



気づきマップ



災害発生のおそれが高まった場合、市や気象庁などから様々な情報が発表されます。これらの情報に注意し、段階に合わせた適切な行動をとりましょう。

※可能な範囲で発令されるものであり、必ずしも発令されるものではないことに注意してください。

浸水想定区域

我が家はA地区で、ハザードマップでは浸水想定区域外、しかし情報収集は怠らんと!

我家はA地区だ! しかもハザードマップでは浸水想定区域なので、移動できるうちに安全な場所へ避難しよう!

避難するタイミングを逃し外へ逃げるのが危険な状態になってしまった。すぐに自宅の少しでも安全な場所へ移動しよう! 浸水しにくい2階以上への移動だ!

命の危険 直ちに安全確保!

倉敷市のA地区に洪水、B地区の山沿いに土砂災害に関する警戒レベル4避難指示を発令しました!

自家が土砂災害警戒区域にあるから、避難したほうがよさそうだ。安全な親戚の家に避難しよう!

土砂災害警戒区域

A地区

B地区

大雨が降ると一気に河川の水位が上昇し、低い土地は浸水することがあります。浸水深が50cmを超えると歩行が困難になります。

我が家はB地区ね! でもハザードマップには土砂災害の危険もなさそう。備蓄もしてあるし、自宅で情報収集を続けよう!

該当するものがあれば ☒ を入れましょう。

☒ 高梁川の洪水	☒ 足守川(笹ヶ瀬川水系の河川)の洪水
☒ 小田川の洪水	☒ 倉敷川とその支川の洪水
☒ 里見川とその支川の洪水	

＼自宅の場所の色と模様を確認して／

スタート! 判定結果! 警戒レベル3・4 警戒レベル5又

1 _____

② **い** **え**

①自宅にかかる浸水に色は?

5.0m以上 → × → や → 区画 → 近くの頑丈な建物

☒ ピンク

近頃の重要な建築

0.5m以上3.0m未満

☒ 替色 △ とどまれます で 避難 無理に避難した

0.5m未満

洪水による浸水は想定されていませんが、万が一に

STEP3 考えて書き込みましょう

[illegible]

大雨 洪水注意報
大雨 洪水警戒
大雨特別警戒

大雨により災害が発生す 大雨により**重大な災害が** 台風や集中豪雨により**数十年に一度の**

雨雲となる大雨が予想される場合に発表されます。すでに災害が発生している可能性が高く、大雨特別警報**が発表され前に避難することが重要です。**



	高梁川水系	倉敷川水系	里見川水系	笠ヶ瀬川水系
--	-------	-------	-------	--------

水系・河川名		高梁川	小田川	倉敷川、郷内川、六間川 汐入川、吉岡川	里見川 道口川	笹ヶ瀬川 定守川
作成	国土交通省 岡山河川事務所	○	○			
	岡山県		○	○	○	○
雨量	想定最大規模 (L2)	674mm /48時間	888mm /48時間	709mm /24時間	740mm /24時間	654mm /24時間
	年超過確率※	1/1000未満				
	計画規模(L1)	248mm /2日間	225mm /2日間	181mm /24時間	198mm /24時間	188.5mm /24時間
	年超過確率※	1/150	1/100	1/100	1/70	1/100

※1年間にその規模を超える降雨が1回以上発生する確率 避難行動については想定最大規模を念頭に行動を考えてください

防災情報は緊急速報メールや倉敷防災ポータルなど、様々な手段で入手できます。

緊急速報メール

気象庁が配信する緊急地震速報や浸水警報、火を発令する避難情報等をスマートフォン・携帯電話に一斉配信します。



倉敷防災ポータル

倉敷市の防災情報が随時確認できるポータルサイトです。浸水想定区域の他、開設された避難場所の情報なども確認できます。



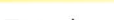
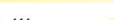
アラート（災害情報共有システム） ラジオ

放送事業者を通して市からの避難情報をテレビやポータルサイトなどの様々なメディアで配信します。

電波障害に強く持ち運びができるので災害時の情報収集に活躍します。手回し充電でできるラジオは電池が不要で

生報事

危険が迫った場合や災害時には、行政機関が広報車を走らせて避難情報などをお知らせします。



近年の災害では、スマートフォン等を利用したSNSが情報の発信・伝達手段として利用されますが、フェイクニュースなどに惑わされ

倉敷防災ポータル

救急車の防災情報が随時確認できるポータルサイトです。浸水想定区域他、開設された避難場所の情報なども確認できます。

ラジオ

電波障害に強く持ち運びができるので**災害時の情報収集に活躍**します。手回し充電できるラジオは電池が不要です。

SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス)

近年の災害では、スマートフォン等を利用したSNSが情報の発信・伝達手段として利用されますが、フェイクニュースなどに惑わされないように注意が必要です。

凡例

《施設等》

- ① 指定緊急避難場所
※裏面避難場所一覽参照
- ① 指定緊急避難場所(他地区)
- 市役所 ○ 市役所支所
◎ 県の機関 Y 消防
※ 警察署 × 交番・駐在所
④ 保健所 救急告示病院
- — — — — 地区界
— — — — — 市区町村界

想定浸水

-  10m以上
 5m以上10m未満
 3m以上5m未満
 0.5m以上3m未満
 0.5m未満

表等氾濫想定区域》

- 河岸浸食
 - 汜濫流